



日新小学校×地域の皆さん～世代を超えて楽しむスポーツ交流会～

○輪投げブースで交流する場面



○場所：日新小学校体育館

みんなで投げて、狙って、盛り上がる！
スポーツで深まる地域とのつながり

3つのスポーツで白熱！

令和8年2月27日（金）、新庄市立日新小学校の6年生91名と地域の皆さん40名が、スポーツ交流会を行いました。児童と地域住民が一緒になって体を動かし、世代を超えて交流を深めることを目的とした取り組みです。

交流会では、フィンランド発祥の「モルック」、パラスポーツとしても知られる「ボッチャ」、昔ながらの「輪投げ」の3種目を実施しました。児童と地域住民の皆さんによる12チームを編成し、協力しながら競技に挑戦しました。どの競技でも、子どもたちの元気な声と、地域の皆さんの温かい応援が体育館に響きました。

児童からは「じいちゃん、ばあちゃんと初めて遊んだ。」との声が聞かれ、地域の方からは「子ども達との交流は元気がもらえる。こういった機会は貴重。」と感想が寄せられました。

世代を超えたふれあいの中で、お互いに理解を深めることができた貴重な時間でした。

『世代間交流』とは？

世代間交流は、「地域を豊かにし、子どもも大人も成長できる関係づくり」を目指す取り組みです。

地域福祉でも学校教育でも、互いの強みを活かし合うことで、より温かいコミュニティが生まれます。

新庄市社会福祉協議会は、今後も『世代間交流』を推進してまいります。



○競技前に一致団結！

記録的な大雪の冬を支えた力

～ 一人暮らし高齢者等を守った“除雪ボランティア”の絆 ～

今年の冬、新庄市は例年以上の大雪に見舞われました。特に一人暮らしの高齢者等にとって、日々の除雪は大きな負担となり、生活にも危険が伴う厳しい状況でした。

そんな中、市内外から 9 団体・100 名の皆さんが除雪ボランティアとして参加し、高齢者等の暮らしを力強く支えてくださいました。ご協力いただきありがとうございました。

除雪が追いつかない中での大きな支え

連日の降雪により、市の除雪作業だけでは対応が難しい場面もありました。

ボランティアの皆さんは、玄関前の雪かき、玄関前から通路までの確保など、細やかな作業を丁寧に行い、高齢者等の安全な生活を守ってくださいました。

高齢者等から寄せられた感謝の声

「玄関が雪でふさがり、外に出られず困っていたので本当に助かった」

「若い人たちが一生懸命雪を運ぶ姿に元気をもらった」等との感謝の声が聞かれました。

除雪という作業を超え、心のつながりが生まれた冬でもありました。



参加して下さった団体(9 団体・100 名)



【職場】

- 大成第一塗装工業株式会社
- 株式会社三和（山形市）
- 新和産業株式会社（山形市）
- 株式会社トウショー（河北町）
- 新庄市役所「お助けし隊」

【学生】

- 新庄コアカレッジ介護福祉科
- 東北農林専門職大学附属農林大学校

【生徒】

- 日新中学校
 - 八向中学校
- ※順不同、敬称略



○八向中のみなさん



○日新中のみなさん



新庄市社会福祉協議会の SNS にて、除雪ボランティアを紹介しています。

除雪／災害ボランティアの事前登録をお待ちしています

新庄市社会福祉協議会では、除雪が困難な世帯を支援する「除雪ボランティア」と、被災時の復旧・復興を支える「災害ボランティア」を事前に募集しています。

事前登録を行うことにより、ボランティア活動を円滑かつ効果的に推進することが目的です。

市民の皆さま、企業・団体の皆さまのご参加をお待ちしています。

本会が作成した『新庄市ボランティアガイド』では、新庄市内のボランティアの受け入れ先を紹介しています。ぜひご覧になってください。



お問い合わせ



ボランティア
募集中

新庄市社会福祉協議会
担当：新庄市ボランティアセンター
☎ 22-5797